

製品名: PTEN マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80780**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	54kDa

抗原情報

遺伝子名	PTEN
別名	BZS; MHAM; TEP1; PTEN1
遺伝子 ID	5728.0
SwissProt ID	P60484
免疫原	大腸菌で発現した PTEN の精製された組み換え断片。

背景

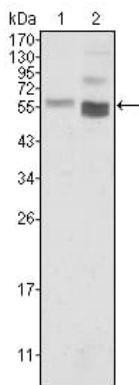
PTEN (ホスファターゼおよびテンシンホモログ) は、多くの癌において高頻度に変異する腫瘍抑制因子として同定されました。このタンパク質は、ホスファチジルイノシトール-3,4,5-トリスリン酸 3-ホスファターゼです。テンシン様ドメインに加え、二重特異性タ

ンパク質チロシンホスファターゼに類似した触媒ドメインを有しています。多くのタンパク質チロシンホスファターゼとは異なり、このタンパク質はホスホイノシチド基質を優先的に脱リン酸化します。細胞内のホスファチジルイノシトール-3,4,5-トリスリン酸濃度を負に制御し、AKT/PKB シグナル伝達経路を負に制御することで腫瘍抑制因子として機能します。

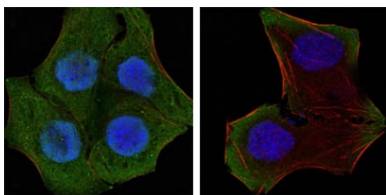
研究分野

アポトーシス、PI3K-Akt シグナル伝達経路

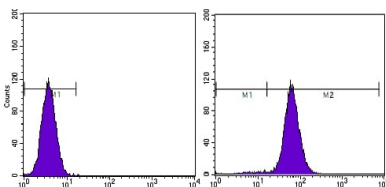
画像データ



HeLa (1) および NIH/3T3 (2) 細胞溶解物に対する PTEN マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



PTEN マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞 (左) および HepG2 細胞 (右) の共焦点免疫蛍光染色。赤: DY-554 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



PTEN マウス mAb (右) とネガティブコントロール (左) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。